

平成21年度 学校経営計画書及び学校評価計画書

石川県立中島高等学校
校長 南 龍 保

1 教育目標

- ① 自ら学ぶ意欲を養い、不断の努力によって知性を磨く。
 - ② 豊かな心をはぐくみ、誠実・清純な気風を養う。
 - ③ 部活動に励み、健全な心身の鍛錬を図る。
 - ④ 郷土に誇りを持ち、時代に通じる人間を育む。
- 以上の目標を、普通コースと演劇コースの切磋琢磨の中で育む。

2 総括目標

(1) 学校の現状

- ① 平成12年度に演劇コースを新設し、過去7回の卒業生を送り出した。その間、地域の支援の下、町・市ぐるみの特色ある教育を展開し、生徒の「協調性」や「コミュニケーション能力」の育成を図っている。
- ② 平成18年度、普通コースにボーイスカウト活動を取り入れた体験学習を行うスカウティング部を設置し、日本ボーイスカウト石川県連盟の協力の下、生徒の協調性や自主性の育成に努めている。
- ③ 生徒の価値観が多様化し、指導内容・方法の更なる見直しや教師の意識改革が求められている。
- ④ 能登地区の加速度的な生徒減少により、本校は本年度をもって閉校となるが、七尾東雲高等学校に設置された演劇科をはじめ学校行事の連携拡充に努めている。

(2) 生徒に関する指導目標

- ① 基礎基本を重視し、学ぶ意欲と家庭学習習慣を身に付けさせるとともに、勤労観を醸成する。
- ② 演劇教育およびスカウティング部活動を通じて、豊かな人間性を育む。
- ③ スポーツや文化活動を盛んにし、健康や体力の増進に努め、明朗不屈の精神を培う。
- ④ 地域の文化や風土を生かしながら、広い視野に立って社会に貢献する人間を育む。

(3) 教職員・学校組織等の望ましい在り方

- ① 多様化した生徒に対応するため、教職員の意識改革を進め、指導力を高める。
- ② 保護者等による学校関係者評価、教員の自己評価、生徒による授業評価等により、学校組織及び授業力の改善を図る。
- ③ 家庭、小・中学校、地域社会との連携を密にし、信頼される開かれた学校づくりに努める。

3 今年度の重点目標

- ① 基本的な生活習慣を確立し、規範意識を高め自律心のある生徒を育成する。
- ② 基本的な学習習慣を身につけ、基礎基本の習得を図るとともに学習意欲の高揚を促す。
- ③ 生徒の目的意識や働く意欲を高めるため、外部講師の活用を図るなどキャリア教育を推進する。
- ④ 演劇教育・スカウティング部活動を通して主体性や協調性のある生徒の育成を図るとともに、七尾東雲高等学校との連携拡充に努める。